

平成 25 年度竹谷幼稚園卒園式はなむけの言葉（式辞）

卒園生の皆さん、ご卒園おめでとうございます。ただいま 35 名の皆さんに竹谷幼稚園平成 25 年度の卒園生として、卒園証書をお渡ししました。どの顔にも緊張感の中にも、幼稚園を卒園する喜びと小学校へ入学する決意が満ちあふれ、とても素敵に見えました。この卒園証書の中には皆さんが 60 年の歴史ある竹谷幼稚園で遊び、身につけた証と、たくさんの思い出や、おうちの人の思いがいっぱい詰まった大切なものです。この証書の重みをじっくりと感じてください。

皆さんは、幼稚園で過ごした年月に大きく成長しました。一つ目は、自分で考える力が身についたことです。いつも自分で考えて行動できるようになりました。春の「色水遊び」では、凍らせてプリンを作ったり大きなバケツにいっぱいのカレーを作ったりと、先生たちでも考えられないアイデアを示してくれました。

次は、いつもにこにこ明るく元気にすごす力がつきました。心が悲しくなると体も悲しくなって元気が出なくなります。だから、いつも明るく元気なことは、とても大切なことなのです。

三つ目はみんなと協力して、仲良く遊べる力がついたことです。劇遊びでは、「おむすびころりん」と「かぐや姫」をしましたね。話し合いをしながら物語を作りせりふや動きを考えて、演じていました。すばらしい協力ですね。

また、卒園までに上手に独楽を回すことができました。サッカーでルールを作ってみんなでしたり、縄跳びでは、二重とびが出来る人もできました。体力もついていますね。

私は、皆さん全員が金メダルだと思います。

そんな皆さんを竹谷幼稚園の卒園生として送り出すことは、大変うれしいことです。

四月からは、いよいよ憧れの小学生です。小学校では、自信を持って遊びや勉強、運動に活躍してください。

さて、小学校の入学式までに、園長先生と最後の約束をしましょう。一つ目の約束です。

時間を守りましょう。朝起きる時刻、寝る時刻、遊びに行ったとき等、時間を守るよう約束しましょう。

二つ目は「あいさつをしましょう」です。朝おうちの人のあいさつができていますか。「おはようございます。」「行ってきます。」「ただいま。」いろいろなあいさつがあります。出来るところから、大きな声であいさつをしましょう。

3つ目は「自分のことは自分でしましょう」です。

後片付け、学校の用意、など自分で出来ることは自分でしましょう。

もう一度いいます。

「時間を守りましょう」「あいさつをしましょう」「自分のことは自分でしましょう」です。

今から、おうちの人にお話をしますので、待っていてください。

保護者の皆様に一言お慶びとお礼を申し上げます。お子様のご卒園おめでとうございます。いよいよ小学生になります。この時期は、心身ともに大きく成長するときであります。成長される姿を嬉しく思うとともに心悩ませることも出てくると思います。時にはいらだつこともあるかもしれません。しかし、心のうちでは子どもたちを優しく包み込んであげてください。「子どもは、何にもまさる宝物」です。

今日まで、竹谷幼稚園の教育推進にご協力いただいたことを感謝し、お子様の健やかな成長を祈念申し上げます。お礼といたします。

最後になりましたが、本園の61回目の卒園証書授与式に大変お忙しい中、ご臨席賜りました本市教育委員会、学校教育課指導主事 寺田忠司様をはじめ関係の諸先生方、学校評議員、評価委員の皆様、地域やPTAの役員の皆様方に高いところからではありませんが、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

それでは、これからの楽しい小学校生活を送られる皆さん、人の痛みのわかる心優しい人になり大きく成長されることを願って、はなむけの言葉とします。

平成26年3月19日

尼崎市立 竹谷幼稚園 園長 幾田喜憲